

つ市議会だより

第67号

令和4年11月16日

令和4年第3回津市議会定例会……………	2
議決結果一覧表……………	11



津市榊原温泉 湯の瀬がリニューアル！

令和4年8月28日に津市榊原温泉湯の瀬がリニューアルオープンしました。

新しくなった湯の瀬には、大浴場・サウナ・露天風呂等を備えた日帰り温浴施設のほか、オートキャンプ場、田舎料理やラム肉を味わえるレストラン、観光旅行が困難な障がい者や介助が必要な高齢者の方の利用に限定した全館バリアフリーの福祉型滞在施設も併設しています。



令和4年第3回津市議会定例会

令和4年第3回定例会が、8月29日から9月29日までの32日間、開催されました。



開会日の様子

議案質疑 一般質問

今期定例会では、9月5日から7日までの3日間にわたり質疑・質問を行いましたので、その主な内容をご紹介します。各議員の発言時間は、一人一律60分以内で、問答の項目は、質疑・質問の中から議員が選んだものを掲載しています。

会派代表質問

- 3ページ……岩脇 圭一（津みらい）、渡辺 晃一（津市民の会）
- 4ページ……坂井田 茂（津教育未来）、田矢 修介（希望の風）
- 5ページ……村主 英明（津市創成）、岡村 武（至誠会）
- 6ページ……倉田 寛次（津和会）、青山 昇武（公明党議員団）
- 7ページ……八太 正年（自由民主党市議団）、福田 慶一（市民の声）

個人質問

- 8ページ……川口 和雄、安積むつみ
- 9ページ……藤田 定彦、小島 晴美
- 10ページ……山路小百合、吉田 博康

会派の構成

津みらい

- 石川 禎紀 伊藤 哲也
- 藤田 定彦 ☆柏木はるみ
- 田中 千福 岩脇 圭一
- ◎吉田 博康 佐藤 有毅

津市創成

- 龍神 啓介 ☆中田 耕平
- 吉川 一正 山路小百合
- ◎村主 英明 小野 欽市

津和会

- ◎伊藤 康雄 ☆保田 勝平
- 川口 和雄 辻 美津子
- 倉田 寛次

◎代表者
☆議会だより編集委員

公明党議員団

- 堀口 順也 安積むつみ
- ☆小島 晴美 ◎青山 昇武

日本共産党津市議団

- ◎☆中野 裕子

一期一会

- ◎☆桂 三発

至誠会

- ◎ 岡村 武

津市民の会

- ◎ 渡辺 晃一

一津会

- ◎ 田中 勝博

津教育未来

- ◎ 坂井田 茂

津市の未来を考える会

- ◎☆佐藤 知子

未来開拓

- ◎☆長谷川 植

市民の声

- ◎ 福田 慶一

希望の風

- ◎ 田矢 修介

自由民主党市議団

- ◎ 八太 正年

つ 津 み ら い

いわき けい い ち
岩 脇 圭 一

録画映像



問 大門・丸之内の未来ビジョン策定について問う

策定委員会の3つの分科会が各2回開催されているが進捗状況は。また、未来ビジョンは幅広い世代の市民の皆さんに共有することをイメージして作成に取り組むべきと考えるが構成イメージは。

今回の取り組みの中で未来ビジョンの策定とともに官民連携によるエリアプラットフォームを組成していくという目標があるがどのような方向性であり、次年度以降の展開はどうか。

答 行政が腰を据えて取り組んでいく

各分科会では、様々な視点からの意見があったほか、次年度以降につながる実験的な取り組みの計画なども進めている。また、未来ビジョンの構成イメージは、策定に至った趣旨、地区の課題などを整理した上で、地区の多様な関係者が目指す大門・丸之内地区にふさわしい将来像を俯瞰図なども交えて記載することとしている。

エリアプラットフォームについては、一つの組織として動き出し、構成者である多様な関係者や行政が責任と役割を自覚し、その力を結集することが重要である。次年度以降については、津市として腰を据えて取り組んでいく。

その他の質疑・質問

- 市庁舎・学校施設における電気料金高騰の影響は
- 地域脱炭素宣言を踏まえ、公共施設においてどのように取り組むか
- 新しい時代の学びを実現する学校施設について
- 令和4年人事院勧告・報告について
- 長時間労働の是正に向けた対応は **など**

官民連携（Park-PFI）により整備が進む中勢グリーンパーク



つ し み ん か い
津市民の会

わたなべ て る か ず
渡 辺 晃 一

録画映像



問 「魅力ある農業」に対する津市の施策について問う

多くの農業者から肥料、農薬、資材等の高騰が経営を圧迫しているとの声を聞く。また、農業者の高齢化、若年層の農業離れで農業者の減少に歯止めがかからない状態であり、農地所有者も相続を経るごとに農地が分散することで、耕作放棄地が増えている。食料自給率を支える農業は「生命維持産業」である。「魅力ある農業」にするための津市の施策を伺いたい。

答 補助制度などを充実させ農業者を応援し、支援していく

農地保全活用という観点からは、現在48.2%の農地の集積率を、当面の目標は51%としてさらに進めていく。担い手の育成確保という観点からは、新規就農者を増やすために市民農業塾を開催して農業指導に当たっており、本年も12人が参加していただいている。生産振興という観点からは、6次産業化に対する補助金を最長3年間で交付しており、令和3年度は5件の支援を行った。農産物の普及、消費拡大という観点からは、津市産の農産物を市内外でPRしている。

津市独自の補助制度などもさらに充実させ、農業者のやる気や意欲を応援し、支援していく。

その他の質疑・質問

- 本市のカーボンニュートラル（脱炭素）実現に向けた取り組みに関し、再生可能エネルギーの導入状況、考え方、施策展開により見込む効果は
- 水道事業の現状、老朽管の更新や耐震化計画および指定給水装置工事事業者制度について
- 県道一志出家線中川原橋と市道井生波瀬線の工事の進捗は

「生命維持産業」として農業は第1次産業の主役であり、津市独自の施策が必要





問 民間プールを活用した小学校水泳授業の今後の在り方を問う

学校プール施設の劣化等により、修繕が不可能または困難な学校を対象とした「民間プールを活用した水泳授業」が、本年度1学期から試行的に開始されたと聞く。この新たな形の水泳授業に関し、学校出発から帰校までの一連の流れおよび水泳指導の具体的内容ならびに民間委託による効果、加えて来年度以降における民間プールを活用した水泳授業の在り方について、見解を問う。

答 今回の民間委託を検証し、水泳授業の在り方を検討していく

一例として、民間プールまで送迎バスで片道約20分で、授業の説明、水泳指導、着替え等を含め、全体で約90分間である。泳力に応じたグループごとにインストラクターと教員がきめ細かで効果的な指導を行い、児童が楽しんで授業に取り組む様子や、1回の授業でみるみる上達する姿が見られた。また、教員からも「天候等に左右されず児童は水泳授業に打ち込めた」「インストラクターの専門的な指導方法は学ぶところが多い」などの声が聞かれた。今回の民間委託をしっかりと検証し、民間委託の拡充の可能性や公営プールの活用なども含め、水泳授業の在り方を検討していく。

その他の質疑・質問

- 児童生徒の安全な登下校に関して
- 中学校における自転車通学の現状について
- 通学路の安全確保について
- 「外国人児童生徒支援事業」に関して
- 初期日本語教室「きずな」10年の歩みについて
- 進路保障の取り組みについて
- 水難事故防止対策に関して **など**

▶ ペットボトルを活用した手作り「簡易救命具」。車内に常備しておけば非常時に役立つ



問 市民の生命を守る津市の救急医療体制を問う

昨今のオミクロン株流行により爆発的に新規感染者が増え、救急現場では市中感染の広がりによる発熱者の救急搬送が急増している。また、感染した医療従事者の休職による人手不足など、これまでと違う理由も重なり、救急現場が逼迫している。こうした厳しい状況においても、生命を守る救急医療体制の堅持を願い、コロナ禍における二次・三次の救急医療体制の現状を問う。

答 いずれの病院も厳しい中で救急医療体制を堅持している

現在、二次救急医療は、市内8病院による輪番制で救急搬送患者の受け入れを、三次救急医療は、三重大学医学部附属病院でご対応いただいている。

コロナ禍においては、二次輪番救急病院のうち、感染症指定医療機関等では、感染症患者の受け入れも併せて行っており、三重大学医学部附属病院では、特に重症患者の受け入れが行われている。

また、輪番時間帯での救急搬送件数は、本年度は月平均470件（昨年度419件）となっており、第7波で感染が急拡大した7月は、コロナの感染拡大が始まって以降、最多件数で、いずれの病院も厳しい中で救急医療体制を堅持していただいている。

その他の質疑・質問

- 津駅西口ロータリーの混雑による危険の解消を
- 歯と口腔の健康づくりにおいて乳幼児期から高齢期におけるライフステージに応じた取り組みは
- 事業や政策への市政アンケート調査の利活用は
- 令和3年度決算で財政調整基金は100億円を超えているが、適切な積立額と運用をどのように考えているか。また、市債残高とのバランスは **など**

▶ 厳しい状況の中で救急搬送の業務に向き合っている隊員の方々の心身への配慮も大切に





問 住宅確保要配慮者に対して市としてきめ細かな居住支援を

高齢者、障がい者、子育て世帯、所得の低い世帯、被災者などが、住みたいところ・住み慣れたところで希望に合った住宅を確保できるよう、きめ細かな居住支援に取り組むことが重要である。市営住宅において、連帯保証人確保や生活支援サポートに取り組むとともに、市独自の居住支援協議会を設置し、きめ細かな居住支援に取り組み、加えて、生活支援にも取り組むべきではないか。

答 相談者に寄り添い、適切な支援につながるよう努める

連帯保証人については、令和2年7月に規則の改正等を行い、単身の高齢者や障がい者等、一定の配慮が必要な世帯は、2人を1人にできる特別措置を講じている。また、生活支援として、単身高齢者世帯に対して、福祉部局等との連携に加え、安否確認など緊急の場合、警察や消防本部に同行を要請するなどのサポートを行っている。

市独自の居住支援協議会については、現在、三重県居住支援連絡会の一員として、講演会や相談会などの居住支援に取り組んでおり、行政・関係団体等、県下一体となって取り組むメリットがあるため、先進事例等を調査し、検討していく。

その他の質疑・質問

- 給食の食材調達に関し、随意契約の合理的な活用、市内業者優先の考え方の整理に取り組むべき
- 災害対策図上訓練の教訓として指定避難所の建物を使用開始する際の安全確認に専門家の協力を
- 手話の普及のため、津市手話言語条例の制定を
- 道路におけるコンクリート舗装について、モデル的事業実施を含めその特定に応じた活用を**など**

きめ細かな居住支援政策を通じて、誰もが住みたいところで安心して暮らせる社会を



法務部 津市住宅確保要配慮者支援課 作成



問 幼児教育の大切さについて、どのように捉えているか

幼児教育については、大分県中津市のように先進的に取り組んでいる自治体もある中で、津市においては、「非認知能力」を育てる取り組みが遅れていると認識している。

教育なしに地域の発展はない中で、昨今、文部科学省が地方自治体に対し、幼児教育に係る政策を打ち出すよう促しているが、幼児教育の大切さについて、どのように捉えているか。

答 人間形成の上でしっかりと根を張っていく基礎の部分である

子どもに係る問題には、不登校に係る問題、家庭に係る問題や教育に係る問題など、さまざまなものがあるが、小さいうちから、家庭と連携を取りながら子どもたちの学びに取り組む必要性を、文部科学省が改めて打ち出したと捉えている。

幼児教育は、木に例えると根っこの部分を育てるように、生涯にわたる人間形成をしっかりとしていく上で、非常に大事な部分であり、小学校就学までの乳幼児期は、しっかりと根を張っていく基礎の部分になると認識している。

その他の質疑・質問

- 教育について
 - 教員の職に人気がないのは
 - 部活動（運動部）は体育か、スポーツか
 - 小学校におけるプール授業は公平に
- 農林水産部の役割について
 - 農地への太陽光発電施設の設置に係る対策を**など**

「自己の崇高な使命を深く自覚」している教員が少なくなってきたのでは

教育基本法

(教員)

第九条 法律で定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。

2 前項の教員については、その使命と職責の重要性にかんがみ、その身分は尊重され、待遇の適正が図られるとともに、養成と研修の充実が図られなければならない。



問 肥料価格高騰農業者支援事業の対象および周知方法は

今回の補正予算において計上されている、肥料価格高騰農業者支援事業について、対象はどのようになっているのか。

また、議会が議決してから実施まで、あまり時間的余裕がない中で、農林水産部のみならず、市役所が全力を挙げて、一日でも早く周知徹底することが望まれるが、対象者への周知の方法は。

答 農作物の販売を行う市内農業者が対象。広報津などで周知

肥料の購入額が4万円以上であり、農作物の販売を行っている市内の農業者であれば、肥料の購入場所は市内・市外を問わず、支援の対象とし、また、無人販売所についても、販売金額が分かれば対象とする。

周知方法については、津市ホームページおよび広報津への登載や、農林水産政策課および各総合支所の地域振興課の窓口にリーフレットなどを備え付けるほか、農業協同組合の営農関係窓口へもリーフレットを備え付けることなどをお願いすべく、現在協議中である。

その他の質疑・質問

- 老朽化した公共施設の管理について
- 地域インフラ維持・補修事業について
- 合特法支援事業について

災害時にはもっとスムーズな復旧対応を



問 市立中学校における制服の現状と今後について問う

市立中学校の制服の考え方として時代に沿ったものに新しくしていくべきであり、LGBTQなど多様性や個性を生かすためにも教育委員会が方向性を指示して進めていくべきである。また、他市では、制服を見直した際に、見直す前の制服も引き続き着用できるようにしているため、兄や姉などからのお下がりを活用しやすくなり、制服購入費用の負担軽減にもなるが、津市の考えは。

答 先進的な事例を踏まえ、制服の見直しを学校へ発信していく

制服の見直しのメリットには、生徒の性の多様性への配慮、活動のしやすさや防寒対策など、生徒の多様なニーズに応えるものになるという点が挙げられている。

今後、制服を見直すに当たっては、生徒が話し合う場を設けたり、保護者へのアンケートを行ったりするなど、少数派の意見も尊重しつつ、生徒個人の能力や自主性を伸ばすものとなるように配慮することが必要である。また、先進的な他市の事例も踏まえつつ、今後も継続して積極的な見直しを行っていくよう、教育委員会から各学校へ発信していきたい。

その他の質疑・質問

- 津ボートレース事業のパーク化計画について
- レインボーホールの状況は
- 今後の計画は
- 訪問による産後の子育て支援の充実について
- 市立中学校における校則について
- 上下水道の総合評価落札方式による入札の現状と今後について

津市モーターボート競走場





問 成美放課後児童クラブの新施設は条例に違反した施設では

成美小学校内へ市が整備した成美放課後児童クラブの新施設には、コロナ禍であるにもかかわらず、網戸が取り付けられていないが、網戸は施設であり、公設民営方式であれば、市が整備する際に、市が取り付けるべきである。

津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例第9条第1項に違反して、市が新施設を整備したことになると考えるがどうか。

答 運営費補助金を活用し、各クラブで対応していただいている

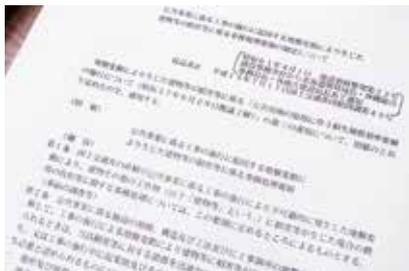
当該規定は、放課後児童健全育成事業所の設備について、その要件を定めているものであって、市が支援の提供に必要な設備、備品を備えるとしたものではない。

津市では、放課後児童クラブの整備に当たっては、国の子ども・子育て支援交付金を活用しており、国の要綱で対象経費として認められている工事費に基づき整備を行っており、冷蔵庫や洗濯機、カーテン等の備品や消耗品などについては、国庫補助の対象外となっていることから、市の放課後児童クラブ運営費補助金を活用し、各クラブにおいて、対応していただいている。

その他の質疑・質問

- 公共工事の火薬使用による民家破損の事故等に伴う被害者への補償について
- 市営浄化槽事業における財産権の侵害、私文書偽造および国庫補助金について
 - 現時点では問題がなかったとしても、補助金申請時に事務の誤りがあったのであれば、国をだまして補助金の交付を受けたことになるのでは

公共工事の火薬使用による民家破損の事故等に伴う補償は、金銭ではなく、修繕での対応を



問 プラスチック資源循環促進法の施行を受けての取り組みは

プラスチックは、その機能性や経済性から、私たちの生活に広く普及し、欠かせないものであるが、景観、海の環境や生態系に影響を与え、地球規模の問題となっている。そこで、プラスチックの資源循環の促進を目的として本年4月1日に施行されたプラスチック資源循環促進法は、自治体に対し製品プラスチックの再商品化・再資源化を努力義務として課しているが、津市の取り組みは。

答 製品プラスチックの再資源化に向けて取り組んでいく

現在、津市では製品プラスチックを分別収集しているが、その全量を焼却処理している。製品プラスチックのリサイクル技術や流通ルートの確立について、すでに県では検討が始まっており、再資源化業者と県との間で再資源化するための具体的な方法の検証が進められている。津市が分別収集している製品プラスチックを検証の試料として提供し、その検証に協力しており、この検証の結果に基づいて、製品プラスチックをマテリアルリサイクルできる流通ルートを確立し、再資源化に向けて取り組んでいく。

その他の質疑・質問

- 入札契約制度について
 - 本年6月1日の区分引上げの理由は
 - 最低制限価格の設定範囲変更について
 - 総合評価落札方式について
- 技術職員の幹部登用について
- G I G A スクール構想の今までの経過について
- 医療的ケア児の保護者ケアの取り組みは など

回収された製品プラスチック





問 多面的機能支払交付金対象A組織に関する事項を問う

多面的機能支払交付金事業では、要綱で総会資料や議事録の提出が義務付けられているが、A組織においては総会が一度も開催されておらず、議事録も存在していない。事業計画についても役員だけで決定して公表されていない。活動写真は毎年同一のものが市への提出書類に添付されている。

このような実態であるにもかかわらず、当該A組織に交付金が支給されているが、どうか。

答 代表者から今後は指示どおり対処する旨の報告があった

令和4年4月4日に県等で構成する三重県農地・水・環境保全向上対策協議会が、当該組織の平成29年度から令和3年度までの5年間分の書類を検査した。その結果、一部の記載に誤りがあったことや平成31年度のみ総会が行われていないこと等が確認された。検査当日に当該組織の役員に対して、今後の記載方法や会議方法等について指導し、代表者からも、今後は指示どおり対処する旨の報告があった。また、今回の検査結果を踏まえ、令和4年7月7日付で同協議会から当該組織に対して、指示書が発出され、当該組織も指示書のとおりに対処する旨の報告が同協議会へされている。

その他の質疑・質問

- 白銀一帯管理委託事業について
- 白銀埋立地の賃貸借契約および賃貸料について
 - 賃貸料を津市とA自治会およびB自治会とで3分割した根拠は
 - 分割した賃貸料の名目を寄付金として毎年度当該2自治会に交付する根拠は

多面的機能支払交付金のあらまし



問 自治体オンライン手続推進事業について問う

昨年9月にデジタル庁が発足し、デジタル社会実現のため、マイナンバーカードを普及させ、行政手続の簡略化に向けた取り組みが全国で進められている。そこで、津市が実施する自治体オンライン手続推進事業による市民と行政にとってのメリットや市民への周知の方法は。また、今後、津市として行政のデジタル化をどのように推進していくのか。

答 市民目線に立ち、自治体DXを推進していく

マイナポータル「ぴったりサービス」を活用すると、市民の皆さまはいつでもどこでも申請手続ができるようになること、行政は各種システムに申請内容を手入力する必要がなくなり事務の効率化が図られることがメリットとして考えられる。

市民の皆さまには、子育て関係や介護関係の26項目の手続がオンライン化されることについて市のホームページや広報津に掲載することなどにより、広く周知に努めていく。

また、デジタル技術やデータを活用して、市民目線に立ち、新しい価値を創出や、業務の効率化が行えるよう、自治体DXを推進していく。

その他の質疑・質問

- 市民の健康を支える施策について
 - 生活保護受給者の健康管理支援事業について
 - 糖尿病発症リスクの予測可能な糖尿病リスク予測ツールを市のホームページ等に導入の考えは
- 障がい児が自身の持てる力を引き出す学習支援について
- 災害情報アプリの活用状況について **など**

災害発生時に避難所の開設情報など緊急情報も確認できる「津うなび」の活用推進を



個人質問

津みらい

ふじた さだひこ
藤田 定彦

録画映像



問 津球場を「三重県一の球場」にするため、大学野球の誘致を

かつて津球場公園内野球場は、プロ野球のオープン戦や高等学校野球三重県大会のメイン球場として使用されるなど「三重県一の球場」として親しまれてきた。しかし、現在は、プロ野球の使用や高等学校野球三重県大会のメイン球場としての使用はなく、とても「三重県一の球場」と呼ばれる状況ではない。もう一度「三重県一の球場」と呼ばれるよう、大学野球を誘致してはどうか。

答 大学野球をはじめ多くの市民の皆さまにご利用いただきたい

現在、東海地区大学野球連盟の三重県リーグの試合については、津球場公園内野球場をはじめとして、安濃中央総合公園内野球場、四日市市の霞ヶ浦第一野球場、伊勢市の倉田山公園野球場など県内の複数の球場が使用されている。

津球場公園内野球場は、東海地区大学野球連盟の三重県リーグや高等学校野球以外にも子ども会や小中学生の大会に利用されており、今後も多くの市民の皆さまにご利用いただき、また、ご来場いただきたいと考えていることから、大学野球については、今後も県内の他の球場とともに引き続き使用していただきたい。

その他の質疑・質問

- 不正防止のため、「本人通知制度」の導入を
- 近隣の市町村が、ほぼ100%導入しているにもかかわらず、津市が導入しないのは、なぜか
- 「安心・安全で、おいしい学校給食」の提供を
- コロナ禍の前後で給食メニューに変化はあったか
- 調理員が働きやすい環境は整っているか など

この素晴らしい球場に、大学野球の誘致を



個人質問

こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

こじま はるみ
小島 晴美

録画映像



問 子ども医療費窓口負担の無料化を

子ども医療費窓口無料化が進まないのは、国民健康保険の減額調整措置が一つの要因だというが、この措置の全面廃止を本年度も市として県政要望としていただいた。子ども医療費窓口負担の無料化は、子育て支援となるとともに、子どもを持つ世帯に選ばれる地域となり、人口減少対策にも資するのではないか。四日市市と鈴鹿市でできてなぜ津市ではできないのかとの声もあるがいかがか。

答 総合的な子育て支援策の中に位置づけ考えていく

人口減少対策として子育てしやすい、あるいは子どもを産み育てやすいまちにしていくことはとても大事なことである。

現在、津市では人口減少対策会議を設置して、様々な人口の自然増および社会増を目指す対策を検討している。

かかるお金と、それに伴う効果の両方をしっかりと分析し、総合的な子育て支援策の中に位置づけ、未就学児以外の子どもの医療費窓口無料化の問題を考えていく。

その他の質疑・質問

- ひきこもり支援体制の充実について
- 8050問題の対策について
- ピアサポーターの育成を
- 選挙の投票率向上への取り組みについて
- 移動式期日前投票所について
- 選挙若者サポーターについて
- 選挙パスポートについて など

福島県南相馬市内や高等学校などを巡回する選挙移動投票バス（総務省ホームページより）



**問** プレミアム付デジタル商品券発行事業について問う

高齢の利用者から操作しづらいとの声があるが、どのように対応しているのか。

また、1人1台スマートフォンを持っていないなどの理由から、「家族が代わりに購入できないのか、購入できないのは不公平である」との問い合わせがあるが、その解消に向けた対策は。

答 利用者の不安を解消しつつ、利用の推進に努める

操作方法については、特設サイトの立ち上げ時から、コールセンターやヘルプデスクを開設するとともに、ショッピングセンターや百貨店での説明会に加えて、市内携帯ショップにおいて、サポートなどを行い、利用者の不安解消に努めてきた。

令和2年度に行ったプレミアム商品券発行事業では、家族分も申請した方もいたが、1人当たりの購入金額が最大2万円だった。

今回、第1期販売は、全ての希望者が購入できるよう、上限額を一人当たり1万円とした後、第2期販売で、より多く利用したい方へ向けて、上限額を一人当たり6万円に設定した。

— その他の質疑・質問 —

- 中心市街地（大門・丸之内地区）の将来像を描くための未来ビジョン策定等について
- 津の海辺を利用した観光振興とスポーツ振興について
- 千歳山およびその周辺の整備計画について
- ギフテッドを始め個性に応じた才能を伸ばす学びの充実について **など**

▶
海辺を活用したスポーツ振興と観光振興を

**問** 運動部活動の地域移行への現時点の取り組みと今後の課題は

本年6月にスポーツ庁の有識者会議が、公立中学校の運動部活動の目指す姿をまとめた提言をスポーツ庁長官に手渡し、その中で令和5年度から3年間をめどに、休日の運動部活動を段階的に地域移行するよう提言がなされている。これを受け、今後公立中学校の運動部活動の地域移行をどう進めるのか、教育委員会の現時点での取り組み状況と、今後地域移行を進めるに当たり津市の課題は。

答 生徒の多様なニーズに合った部活動の在り方を検討していく

8月に、有識者、津市中学校体育連盟代表、津市小中義務教育学校長会代表等による第1回津市部活動在り方検討会打合せ会を行い、今後の方向性や課題等について協議した。令和5年度には、津市部活動在り方検討委員会を立ち上げ、具体的に検討を行っていく。

現時点では、地域の受け皿や指導者の確保、大会に参加できない生徒を生まないための取り組み等の課題について検討している。

在り方検討委員会では、生徒の多様なニーズに合った活動機会の充実および持続可能な部活動の在り方について、具体的に検討していく。

— その他の質疑・質問 —

- 承認第9号専決処分の承認について
- 津市地域脱炭素宣言を受けて今後の津市の取り組みについて
 - 再エネ導入における蓄電設備導入促進とは
 - 公用車更新時の電気自動車等導入の考えは
- 自治体DXの推進について
- 情報企画課の名称変更の考えは **など**

▶
災害時の非常用電源としての活用なども考慮し公用車への電気自動車等の導入を期待する



議決結果一覧表

今期定例会では、承認1件、報告11件、条例の一部改正3件、令和4年度補正予算6件、令和3年度決算15件、請願4件、人事案件2件、その他3件の45議案が審議されました。

その結果、報告11件を除く、34件は承認、可決、認定、同意、採択されました。

可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で可決・認定・同意された議案】

議案番号	議案名 概要
議案第95号	津市議会の議員及び津市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部の改正について 公職選挙法施行令の改正により、選挙運動用自動車の使用の公営に要する経費、選挙運動用ポスターの作成の公営に要する経費および選挙運動用ビラの作成の公営に要する経費に係る限度額がそれぞれ引き上げられたことに伴う所要の改正
議案第96号	津市職員の育児休業等に関する条例の一部の改正について 地方公務員の育児休業等に関する法律の改正により、職員および非常勤職員に係る育児休業の取得要件が緩和されることなどに伴う所要の改正
議案第97号	津市手数料徴収条例の一部の改正について 長期優良住宅の普及の促進に関する法律の改正により、長期優良住宅の認定対象に建築行為を伴わない既存住宅が追加されることに伴う所要の改正
議案第98号	津市、鈴鹿市及び亀山市消防通信指令事務協議会の設置に関する協議について 津市、鈴鹿市および亀山市において消防通信指令事務を共同して管理し、および執行することから、地方自治法の規定に基づき規約を定め、津市、鈴鹿市及び亀山市消防通信指令事務協議会を設置することに係る協議
議案第99号	市道路線の認定について 一身田町第23号線ほか25路線の認定
議案第100号	訴訟の提起について 係争中の訴訟における原債務者名義の本件不動産を調査した結果、原債務者は被告に対する贈与を原因として本件不動産の所有権を移転し、その後、被告は第三者に対する売買を原因として本件不動産の所有権を移転していたことが判明したことによる、当該詐害行為の取り消しおよび当該不動産の価額の償還を求める訴訟の提起
議案第101号	令和4年度津市一般会計補正予算(第7号) 予防衛生事業、生活保護事務事業、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業等の増による32億7,850万9,000円の増額補正等
議案第102号	令和4年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) 国民健康保険事業運営基金積立金等の増による5,304万2,000円の増額補正(事業勘定)
議案第103号	令和4年度津市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) 介護保険事業運営基金積立金等の増による4億5,819万円の増額補正
議案第104号	令和4年度津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) 後期高齢者医療広域連合納付金等の増による3,456万8,000円の増額補正
議案第105号	令和4年度津市共同汚水処理施設事業特別会計補正予算(第1号) 維持管理事業の増による1,353万3,000円の増額補正
認定第5号	令和3年度津市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
認定第6号	令和3年度津市共同汚水処理施設事業特別会計歳入歳出決算
認定第7号	令和3年度津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
認定第8号	令和3年度津市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
認定第9号	令和3年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
認定第10号	令和3年度津市椋本財産区特別会計歳入歳出決算
認定第12号	令和3年度津市工業用水道事業会計決算
認定第13号	令和3年度津市下水道事業会計決算
認定第14号	令和3年度津市駐車場事業会計決算
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦について なかお しゅんいち 中尾 俊一
諮問第4号	人権擁護委員の候補者の推薦について ひろせ さとる 廣瀬 悟

【賛成多数で承認・可決・認定された議案】

議案番号	議案名 概要	賛成しなかった議員
承認第9号	専決処分の承認について 令和4年度津市一般会計補正予算（第6号） 排水施設維持管理事業および観光施設維持管理事業の増による3,222万5,000円の増額補正	岡村武(拒否)
議案第106号	令和4年度津市一般会計補正予算（第8号） 価格高騰緊急支援給付金給付事業の増による18億196万7,000円の増額補正 《反対討論 未来開拓 長谷川 植議員》お金のばらまき政策が続くと、必ずや増税へとつながり、ますます景気が悪くなってしまう。コロナは下火になりつつあるが、消費活動は本格的に盛り上がっているわけではなく、さらに物価まで上がってきている。需要喚起および生活支援のためには、お金のばらまきではなく消費税減税などの実現について地方からも声を上げるべきと考えることから反対する。	長谷川植、田中千福
認定第1号	令和3年度津市一般会計歳入歳出決算 《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》中学校卒業までの医療費窓口無料化が実現していないこと、マイナンバーカードを取得した人のみにシルバーエミカを交付するのは不公平であること、大きな問題になっている旧統一協会の関連団体のイベントに本市が支出していること、監査委員の決算審査意見書に、自治会問題に係る補助金の返還金が含まれていることについて、詐取を許した市のチェック体制に甘さがあったと記されており、市長の責任が大きく問われると考えることから反対する。	中野裕子
認定第2号	令和3年度津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》保険料が高くなる要因として、加入世帯の人数に応じ赤ちゃんからかかる「均等割」があり、未就学児の均等割額が令和4年4月から5割軽減になったものの、それでもなお保険料は高い。比較的所得の低い方が多く加入している保険であることから市民の命と健康を脅かす保険証の取り上げはやめるべきであり、全ての加入者が安心して医療にかかれるようにすべきとの立場から反対する。	中野裕子
認定第3号	令和3年度津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》わずかな年金からでさえ天引きされる保険料、その一方で介護が必要になっても利用料が払えず、介護保険が利用できない人も多くいる。また、特別養護老人ホームの待機者も258人おり、介護職員不足も切実である。まさに保険あって介護なしと考えることから反対する。	中野裕子
認定第4号	令和3年度津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》75歳という年齢で全ての医療制度から排除し差別される制度である。高齢者の医療差別をなくし、安心して医療にかかれるようにすべきと考えることから反対する。	中野裕子、佐藤知子、山路小百合
認定第11号	令和3年度津市水道事業会計決算 《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》水道事業会計を圧迫する県営水道の占める割合がさらに高まっている。大規模地震を考えると、遠くから運んでくる水より近くの水を確保することが必要であるとの立場から反対する。	中野裕子、中田耕平、岩脇圭一
認定第15号	令和3年度津市モーターボート競走事業会計決算 《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》CM制作をめぐる収賄事件で職員が逮捕・起訴されたことは、行政が行うボートレース事業の信頼が問われる問題であると考えことから反対する。	中野裕子

報 告

議案番号	議案名 概要
報告第18号	専決処分の報告について 道路管理の瑕疵による損害賠償額の決定 16万793円
報告第19号	専決処分の報告について 道路管理の瑕疵による損害賠償額の決定 1万9,712円
報告第20号	専決処分の報告について 駐車場樹木伐採作業に伴う事故による損害賠償額の決定 15万8,961円
報告第21号	専決処分の報告について 施設管理の瑕疵による損害賠償額の決定 22万9,350円
報告第22号	専決処分の報告について 道路管理の瑕疵による損害賠償額の決定 2万20円
報告第23号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 81万円

議案番号	議案名
	概要
報告第24号	専決処分報告について 市管理地内樹木伐採作業に伴う事故による損害賠償額の決定 4万9,500円
報告第25号	令和3年度津市継続費精算報告書について
報告第26号	令和3年度津市下水道事業会計継続費精算報告書について
報告第27号	令和3年度決算に係る健全化判断比率の報告について
報告第28号	令和3年度決算に係る資金不足比率の報告について

採択された請願

【全会一致（出席全議員が賛成）で採択された請願】

議案番号	議案名
	概要
請願第3号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書 経済格差を教育格差に結び付けず、全ての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、子どもの貧困対策の推進と就学・修学保障制度の拡充を国へ働きかけるよう請願する。
請願第4号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書 子どもたちの「豊かな学び」の保障に向け、全ての校種における学級編成と教職員定数の標準を改善する新たな教職員定数改善計画を策定し実施することおよび公財政として措置される教育予算を拡充し、教育条件整備を進めていくことを国へ働きかけるよう請願する。
請願第5号	防災対策の充実を求める請願書 本年3月25日に文科省が示した「第3次学校安全の推進に関する計画」では、学校施設・設備の安全性確保のため、老朽化対策はもとより、非構造部材の耐震化の推進や近年激甚化・頻発化する風水害対策も重要であるとしている。子どもたちの安心・安全を確保するため、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を国へ働きかけるよう請願する。
請願第6号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願書 かつて国の財源措置の対象であった教材費等は、現在は地方財政措置による一般財源としての措置となっている。義務教育の水準が各自治体の財政力に左右されることなく安定的に確保されるために、義務教育費国庫負担制度が充実され、国の責務としての必要な財源確保について国へ働きかけるよう請願する。



決算特別委員会を開催

今期定例会では、9月16日、20日および21日の3日間にわたり、決算特別委員会が開催されました。

令和3年度津市一般会計歳入歳出決算のほか、特別会計9件、公営企業会計5件が審査され、全て認定されました。



▲令和3年度津市一般会計歳入歳出決算書等

議会日誌

令和4年7月20日～令和4年10月21日

8月 9日	全員協議会、会派代表者会議	9月15日	総務財政委員会
17日～19日	議会運営委員会管外視察 (小山市、会津若松市、荒川区)	16日	決算特別委員会
22日	議案説明会、議会運営委員会	20日	決算特別委員会
29日	本会議（開会日）	21日	決算特別委員会
31日	議会運営委員会、会派代表者会議	28日	議会運営委員会、会派代表者会議
9月 5日	本会議（質問日）	29日	本会議（閉会日）、議会だより編集委員会
6日	本会議（質問日）	10月12日～14日	総務財政委員会管外視察 (前橋市、須崎市、福井市)
7日	本会議（質問日）、会派代表者会議		建設水道委員会管外視察 (周南市、福山市、高松市)
12日	建設水道委員会	21日	議会だより編集委員会
13日	教育厚生委員会		
14日	経済環境委員会		

本会議・委員会の模様を映像配信しています！

第4回定例会の本会議・委員会の模様は、津市議会ホームページで映像配信する予定です。

また、ケーブルテレビ（ZTV）の津市行政情報番組（デジタル123チャンネル）でも本会議の模様を録画放送する予定です。

放送日程等は、決まり次第ケーブルテレビ等でお知らせします。



津市議会のホームページにアクセスできます。

津市議会ホームページから、「映像配信」にアクセスすると、ライブ映像、録画放送が視聴できます。



令和4年第4回定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
	11/28 本会議 初日	29	30 議会運営 委員会	12/1	2	3
4	5 本会議 質問日	6 本会議 質問日	7 本会議 質問日	8 本会議 質問日	9	10
11	12 建設水道 委員会	13 教育厚生 委員会	14 経済環境 委員会	15 総務財政 委員会	16	17
18	19	20	21 議会運営 委員会	22 本会議 最終日	23	24

日程は変更になる場合があります。
その場合は津市議会ホームページでお知らせします。



編集後記

今期定例会の開会日は、諸事情により市議6人が欠席しましたが、9月29日の閉会日は、無事に全議員出席の下、迎えることができました。令和4年8月16日発行の第66号から紙面のレイアウト変更と全ページカラー化した「つ市議会だより」をお届けしています。これからも読みやすく、分かりやすく、親しみやすい紙面づくりを目指して編集委員一同、工夫を重ねてまいります。



津市議会ホームページから、「会議録検索」にアクセスすると、過去の定例会等の会議録を閲覧することができます。また、対象年、キーワード、発言者などから検索し、対象の会議録を表示することもできます。



つ市議会だよりに対するご意見、ご感想は、議会事務局まで（下記所在地、電話番号等）

つ市議会だより 第67号

編集◆議会だより編集委員会

発行◆令和4年11月16日／津市議会

津市西丸之内23番1号

TEL 059 (229) 3222・3223

FAX 059 (229) 3337

Eメール◆229-3222@city.tsu.lg.jp

ホームページ◆https://www.gikai.city.tsu.mie.jp/

印刷◆共立印刷株式会社